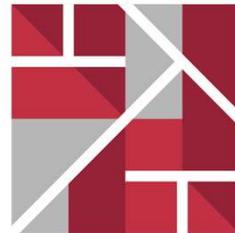


あなたが最期を迎えるなら、自宅がよいですか？病院がよいですか？ ～看護がつなく医療と暮らし～

政策提言

石原美和（東京財団政策研究所・神奈川県立保健福祉大学）



東京財団政策研究所
THE TOKYO FOUNDATION FOR POLICY RESEARCH

政策提言

1. 訪問看護の国民への周知・啓発
2. 退院後の訪問看護へのつながり（アクセシビリティ）を
高める政策
3. 訪問看護普及のための基盤整備

政策提言

1. 訪問看護の国民への周知・啓発

訪問看護ステーションが地域住民に対して行う情報提供・健康相談について 加算を創設

- ・ 訪問看護ステーションが無償で行っている情報提供・健康相談について評価し、国民への周知・啓発を推進
- ・ 看護サービスの内容、アクセスする方法、利用するタイミングなどの情報提供
- ・ 自治体の財源ではなく、診療報酬や介護報酬として創設

政策提言

2. 退院後の訪問看護へのつながり（アクセシビリティ）を高める政策

① 退院支援の対象患者を広げる

「退院困難な要因」に以下の状態を追加する

- ・ 神経難病、高齢者の脱水症、終末期の状態
- ・ 自己管理（内服管理、血糖管理、人工肛門管理等）が困難である

② 退院後に訪問できる対象患者を広げることと、病院と訪問看護ステーションを協定により関係強化を図る

- ・ 「退院後訪問指導料」算定要件の対象患者の状態について拡大
- ・ 医療機関と協定を結んだ訪問看護ステーションの看護師が退院後訪問指導を実施できるよう弾力化する

③ 看護師によるケアマネジメントを推進する

- ・ 看護師によるケアマネジメントや、訪問看護ステーションのケアマネジメント事業所を併設する場合に経済的インセンティブを付与

政策提言

3. 訪問看護普及のための基盤整備

① 医療DX推進

- ・ 訪問看護指示書のIT化促進
- ・ 全国医療情報プラットフォームへの訪問看護ステーションの参加

② 訪問看護の人材確保・育成

③ 公的統計の整備